



# 二十代、三十代の 若い人たちに講談の素晴 らしさを分かってほしい。

講師 宝井 琴僚さん

今回は、熊本県出身では、ただ一人の講談師・宝井琴僚さんにお話を聞きました。  
入門して十一年。このほど真打ち昇進が決まった琴僚さんは、好きな講談について、こころよく語ってくれました。

講談師になった動機は…  
何と言っても、馬琴師匠の講術に惚れたことです。中学のころから講

から、家来の気持ちが良い分かんなくてね。  
殿様の気持ちでいいけど、そのうち分かってくるでしょうけど。(笑)  
— スナックなどでも、やってらっしゃるそう？  
ええ、スナックや喫茶店でもやっています。聞いてもらえなかったり、ヤジが飛ぶこともありましたが、酔っぱらいが一人でもいると、もうだめですね。講談はデリケートな芸ですから、ただ、二十代・三十代の若い人たちに講談の素晴らしさを分かってほしいと思って出前サービスみたいなことをやっています。



講談の魅力は…  
扇子以外、小道具も使わず、あらゆるものを演出することができるところ。それに、史実にとらわれず、歴史上のヒーローをより一層ヒーローにしてしまうところがおもしろいです。

僕は講談も落語も好きだけど、話の幅の広さやメリハリなど、講談の方が優れていると思ったから講談をやっているんです。自分が素晴らしいと思ったものは、ほかの人にも是非わかってほしいですからね。そのために頑張ります。  
— 東京で、熊本人の評判は…  
飲み屋では、あまり評判は良くないですね。大声でしゃべる。安いつもを注文する。(笑)  
遊び下手なんです。  
でも、仕事の点ではいいですよ。武骨で、人にこびたらないし。  
私も、言葉づかいこそ「べらんめえ」調になりましたが、熊本人気質だけは失なわずにもち続けたいと思っています。

# 東京・大阪 風通信



**首都圏での「肥後牛」売り込み作戦**  
一月十日から三十一日まで、銀座、日本橋のレストランや肉料理専門店八社二十九店の協力を得て、第一回肥後ビーフフェアが、開催された。

**東京だより**  
「肥後牛」で「武蔵」でくまもとをアピール。  
塚など多く



座で開催した。晩年の武蔵が霊巖洞に籠もり、著し

ア終了後もレストラン数社が引き続き肥後牛のメニューをおいており、首都圏でのブランド確立の足がかりとして期待される。

**歌舞伎座で武蔵のふる里熊本をPR**

松本幸四郎の「宮本武蔵」二月特別公演が歌舞伎座で行われたが、この公演期間中、県と熊本市の共催で、「宮本武蔵の遺品・遺品展」及び「熊本の物産展」を同

**県東京事務所 経済観光課移転**

このたび、銀座五丁目の経済観光センタービルが隣接の榎目動火災との共同ビルとして建て替えられることになり、当分の間、経済観光課は都道府県会館へ移転した。  
二年後完成予定のビルはスペースも広く、県の新しいシヨウインドールとして生まれかわる予定。  
●経済観光課移転先  
千代田区平河町二一六一  
三(都道府県会館内本館七〇一号) ☎〇三二二六  
二一五・二五五・五二六九 (東京事務所)

**県木材流通懇談会 開かれる**

二月六日、愛知県小牧市で中京地区の主要な木材市場関係者を招き、「熊本県木材流通懇談会」が開かれた。主催者である県側から県産木材流通概要の説明を行

**大阪だより**  
木材も味も人気上々のくまもと県産品。  
産材が毎年相当量出荷

つた後、意見交換に入った。席上、市場側から、「中京地区は木材の消費地であり、住宅には特にヒノキが好まれる。熊本からも相当量入荷しており、品質もよいので、今後も継続して出荷して欲しい。乾燥材や小径木の需要も相当ある」といった発言があり、県木材業界にとつて有意義な会となった。  
なお、懇談会に先立ち、県木材青年会連合会主催による「熊本県産優良材展示即売会」が、榎目住宅資材、小牧市場で行われ、盛会となった。



ちなみに、当地域にはヒノキを主力とした県産材が毎年相当量出荷されており、将来も供給量が伸びるものと期待される。(大阪事務所)

# 元気です



**私の「お風呂健康法」**

健康への関心が高まっている昨今、皆様もそれぞれ自分の健康法をお持ちのことだと思います。

私も一年程前から、「お風呂健康法」を続けています。健康法というと大げさですが、方法は簡単です。まず、お湯に腰までつかり、最初は肩のあたりが寒いのですが、我慢して肩のあたりが徐々顔から、体から汗が吹きだしてきます。こうして入ると、かなり長い間のぼせたりせず入っていられますので、体の芯から温まります。その後、水をかぶると、あまり抵抗なくできます。少し風邪気味の時は、塩で体をゴシゴシこすってから水をかぶると良いようです。このように簡単な事ですが、毎日続けているおかげで、風邪もあまりひかなくなり、また、「美容のためにも少しは効果があるのでは」といそやかな期待を持っています。

今や、健康食品の氾濫にみられるように、健康もお金で買う時代となつています。しかし、この方法だとお金もかからず、気軽に我が家で実行できるのが一番のとり得だと思っております。  
今年、「国際青年年」です。とても青年とは呼べない年代の私ですが、「国際青年年」で活躍されている若い皆様方に少しでも近づけるよう、この「お風呂健康法」で健康を維持したいと思っています。(熊本市長瀬町在住)